鶴岡市社会福祉協議会

o dagaisama

第**60**号 平成27年 10月1日発行



8月7日、大山郵便局を会場に郵便局社員を対象とした認知症サポーター養成講座が行われました。この講座は、認知症を正しく理解し、認知症の方や家族を温かく見守り支援する応援者(サポーター)を養成することを目的としており、修了者にはサポーターの目印となる「オレンジ・リング」が渡されます。

この日は、海岸地域の郵便局を中心に社員14名が参加。地域包括支援センター職員を講師に迎え、認知症の方が常に抱いている心の不安感や苦しみなどについて理解しながら、ATM操作に戸惑う方、通帳をなくした方への接し方などを学んだ後、2 グループに分かれて、実際に対応が上手くいった事例や問題があった際の対応や援助方法などについて話し合われました。

講座のまとめ役となった鶴岡千石町郵便局長の山口長英さんは、「昨年度、第一学区社協が主催した講座に参加し、これは、ぜひ社員みんなで勉強すべきだと感じました。他にも9月15・16日に講座を開催しており、市街地の郵便局を中心に社員約40名が受講しています。市内には41の郵便局がありますが、日本郵便株式会社では、今年度中に全ての社員に参加を呼びかけ、地域の安全・安心に貢献していくことを目差しています」と力強く話してくださいました。

地域での取り組みが企業へ…。認知症を支えるネットワークはこんなところにも広がっています。

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金

共同募金にご協力お願いします



- ○運動期間 10月1日~12月31日
- ○戸別募金お願い額 500円
 - ※一世帯あたりのめやす額です。 (赤い羽根と歳末たすけあいを合わせた額です)

共同募金の使いみち ~じぶんの

~じぶんの町をよくするしくみ~

◆子どもや障がい者の方々が安心して 暮らせるまちづくりへ配分

具体的には・・・

施設の新築等の整備へ 施設の車輌の整備へ 学童保育所の遊具等備品の整備へ 事業所の授産用機器等備品の整備へ 保育園の世代間交流等の地域事業へ



※配分基準により対象外となる施設等があります。 詳細については事務局までお問合わせ願います。

◆お問合せ先

[事務局]山形県共同募金会鶴岡市支会 ☎24-0053(鶴岡市社会福祉協議会内)

◆地域から孤立をなくすための地域福祉 活動へ配分

具体的には・・・

福祉ボランティア・NPO法人等の地域福祉事業へ 小学校や地域での福祉教育事業へ サロン等住民主体活動の取り組みへ 見守り・支え合いの地域福祉活動へ



地域・在宅福祉事業配分のご案内

○対 象 社会福祉法人、民間組織団体、

ボランティア団体等

○対象事業 平成28年度に行う事業で、先駆的な社会

福祉活動及び活動の立ち上げの時期への

支援

○配分額 上限30万円(総事業費の4分の3の額)

〇お申込み 平成27年10月16日(金) まで



鶴亀番付発行のお知らせ

今年度も敬老の日に合わせて、長寿者へのお祝いと市民の励みにしていただくことを目的に鶴亀番付(長寿番付)を発行いたしました。この鶴亀番付は、昨年度、満年齢で98歳以上の方を掲載しておりましたが、今年度も引き続き対象年齢の見直しを行い、対象を1歳引き上げ満年齢で99歳以上の方(基準日8月31日)126人を掲載させていただき、ご本人や施設、公民館等に送付させていただいております。

なお、平成28年度からは、掲載対象者を「数え年で100歳以上の方」に変更し、鶴亀番付を発行していきたいと考えております。

これからもご高齢の方々のご長寿を心より願っております。

ありがとうメッセージのご紹介

皆様よりご協力いただきました共同募金は、地域福祉の推進の ため、鶴岡市内の施設や団体の福祉事業に役立てられています。

集会用座卓 購入

学校法人 いなば学園 「藤島児童クラブ2」

配分事業:民間立学童保育所支援事業

この度は、私どもの施設の為に、「集会用座卓」を頂きまして誠にありがとうございました。

私ども藤島児童クラブ2は、小さい施設ではありますが、時代の要請に応え、地域4校の働くお父さんお母さんの子どもたちをお預かりする施設です。

その為、保育室は、毎日たくさんの子どもたちが集う、大切な場所です。この度を機に、揃いの机に向かう子どもの学習意欲が一層高まることと、心より感謝申し上げます。

今後も、スタッフ一同、施設の活性化の為に精進して参る所存でございます。本当に、有難うございました。



特定非営利活動法人 花の会 「手づくりクッキーおからや」

配分事業:障がい者小規模作業所支援事業

このたび、赤い羽根共同募金からの自転車の寄付をしていた だき大変ありがとうございます。

私はヤマトのDMのはいたつをしていますが、自転車を使いはじめてから5~6年がたっているので、だんだん、こしょうしはじめていましたので、ちょうど良かったです。

これからも自転車を大事にして使って行きたいと思いますので、これからも、よろしくおねがいいたします。

(利用者さんからのメッセージ)



社会福祉法人恵愛会「美咲の森保育園」

福祉車輌 整備



配分事業:福祉車両整備事業

保育園においては、従来、子育てサークル活動の育成支援等への車の活用、園児が怪我をした場合の医療機関への移送等に、職員の車両を利用してまいりましたが、保育園の入所数は毎年拡大し、4年前、定員75名で開所した美咲の森保育園も、現在は90名を超す園児が入所しており、園外活動等の行事も多く、従来にまして園運営のために利用する車両の活用が増えました。このような状況において、この度、車両を受配頂きましたことは、誠にありがたく職員一同感謝の気持ちでいっぱいであります。

これからも、美咲の森保育園は変化する保育ニーズに対応し、 家庭的できめ細かい質の高い保育サービスの提供に積極的に取 り組んでまいる所存であります。誠にありがとうございました。

鶴岡市社会福祉協議会 合併10周年記念

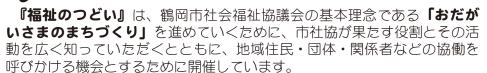
日時

平成27年10月15日(木) 午後1時20分 開会

場所

鶴岡市中央公民館

だがにてま のまちづくりをめざして





12:30 受付開始

13:20 オープニング 開会行事

> 彰 表 市社協の活動紹介

演

閉 16:00 会

※当日は手話通訳・要約筆記がつきます。

※目の不自由な方で参加ご希望の方は、市社会福祉協議会 までご連絡下さい。

※駐車場が限られておりますので、乗り合わせてご参加 下さるようご協力をお願いいたします。



演 「こどもから高齢者のための

『だがしや楽校』回想法」

講

東北芸術工科大学教授

道雄 氐 着想家



川形県立中学校社会科教員

学校教員と並行しながら、着想家として企画づくりや地域づく りを実践

「だがしや楽校」「がってんノート(黒板ノート)」などを考案

多数の皆様のご参加をお待ちしております

ボランティア養成講座を開催します

自分らしくボランティア ~私の強み 誰かのために~

ボランティアを"はじめたい"又は"興味がある" 方を対象に、ボランティア活動に必要な基礎など学 ぶ養成講座を開催します。

■会場の
場合

■会場の

毎日

毎日</p ※第2回の体験講座は各施設等が会場になります

■定員 20名 ※先着順

10月23日(金) ■締切り

■申込み・問合せ 鶴岡市ボランティアセンタ TEL 23-2970

■日程等

	日 時	内容
第 1 回	11/11(水) 13時~16時	◎講義・グループ演習・ボランティアの心構え・コミュニケーションの方法・自分の強みを見つけ出す
第 2 回	11/16~30 ※上記期間の内1日	◎ボランティア体験・高齢・障害者施設又は身近な 地域でボランティア活動体験
第 3 回	12/2(水)※予定 13時~16時	公開研修:調整中
第 4 回	12/9(水) 13時~15時	◎グループ演習・ふりかえり・自分らしいボランティア・これからの活動について

ご寄付ありがとうございました

50,000円

みなさまのご厚志に心より御礼申し上げます。 (平成27年7月6日から~平成27年9月5日までのご寄付を掲載しています)

★一般社会福祉事業へ

◎鶴岡福祉センターへ

10,000円 ・渡部 聡様

· 鶴岡建設株式会社 様 100,000円

◎朝日福祉センターへ

・あさひ駐在所連絡協議会 様 11,850円

◎温海福祉センターへ

· 本間 幸吉 様

• 医名

20,000円

★地域福祉センターなえづへ

洗剤各種10箱

★高齢者福祉センターおおやまへ

・大山フードセンター 様

1800円、花鉢各種、野菜各種

★はちもりへ

·加藤 安弘 様 500,000円

★鶴岡市ゆうあいプラザかたぐるまへ

・船山 弥左エ門 様

旬の野菜 (スイカ、かぼちゃ) 一式

★くしびき西部保育園へ

· 畑山 結城 様

絵本各種10冊

★鶴岡西部児童館へ

• 渡部 勝様 幼児用歩行器1台

おだがいさま

平成27年10月1日発行 発行部数 49.300部



編集・発行

社会福祉法人 鶴岡市社会福祉協議会 鶴岡市泉町5番30号(にこ♥ふる2階)

TEL 0235-24-0053 FAX 0235-23-9110 ホームページ http://www.shk01.jp/

鶴岡福祉センター TEL 24-0053 藤島福祉センター **TEL 64-3100 TEL 62-4534** 羽黒福祉センター 櫛引福祉センター **TEL 57-5300** 朝日福祉センター **TEL 53-2795**

温海福祉センター TEL 43-2114



この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。